

シートのおしゃれに変身!?

AMコーポレーション発売レカロのオリジナルバージョンSPR

RECALO SPGといえば走り屋のみならず、スポーツモデルに乗るクルマ好きなら誰もが憧れるフルバケットシートだ。身体をすっぽり包み込む絶妙な形状といい、高い剛性といい。高価なことを除けば数度の欠点も見当たらない。

フルバケットシートを装着するには、けっこうな思い切り、という切り切りが必要だ。何しろ「シートバックを倒して休む」ということが不可能になるんだから。

でも、思い切って装着してしまえば、シートが割せないくらい、それほどの剛性ではないと思うはずだ。

たしかに、ちょっとした不便は感じることもあるかもしれない。でも、ちょっとした不便と引き換えに素晴らしいサポート感を得ることができるとしたら、それがレカロのSPGだったらすれどもうサイコー。クルマに乗るたびにひとりで使ってしまおう。

で、写真のシートのご紹介だ。

「えっ!? SPGにこんな色付けってあった?」

実はあったのである。あまり知られてなかったけど、これまではサファリというプリンプ演習のショップだけで販売されていたオリジナルモデル「SPR」だ。

オリジナルなのは色だけじゃないぞ。表皮には不燃性繊維ノーマックスが強化されているのだ。

シート、特にフルバケといえ、おしゃれとは縁遠い機能最優先主義になりがちだ。そこにドレスアップの要素も持たせたものがこのSPRというわけ。

これまでにだって色付きのフルバケがな

ったわけじゃない。数年前からチラホラと目につくようになってきた。色付きフルバケ市場(なんのこっちゃ?)に流れ込ませながらレカロも参入、というわけだ。

お客様のレカロシート装着率は聞かずともわかる、トライアル(事実上このシートの販売拠点となる)のマッキー牧原さんに来てみた。

「ええやろ、このシート。やっぱきょうトレンドの発信源は関西やな。サイトーさんは、高いいうけどな、レカロは一生モノなんやよ。表面の布が破れたら張り替えられる(30000円)し、本体がイカれるなんちゅーことはまずないもん。この色かて、ブルーに飽きたらオレンジに張り替える、とか黒い普通のパツに張り替えるとかできるんやもん。シートが合ぬん、いう場合でもけっこう調整できんわん。レカロを付けとる人はクルマを買い替えるときは、ほとんどの人が外してノーマルに戻しはねん。で、新しく買ったクルマにまた付けねん。このシートは、ついこの前からウチで扱いはじめたばかりなんやけど、けっこう引き合いがあるんよ、やっぱ、レカロを知っとる人(買ったことがある人)は、レカロでないとアカンわん」

スタンダードなSPGは16万円、このSPRは19万5000円。3万5000円の差はノーマックスの差だそうぞ。



ノーマックスが張ってある人用いけど、本格的な人になるこの価格がわかってもらえます。

レカロSPRオリジナルバージョンには、ブルーとオレンジが設定されている。「このブルーはね、ヨーロッパにだけ売るとはいつたりもなくてよ」と愛用やん。

このシートに関する問い合わせは
AMコーポレーション 03-732-04-3777